

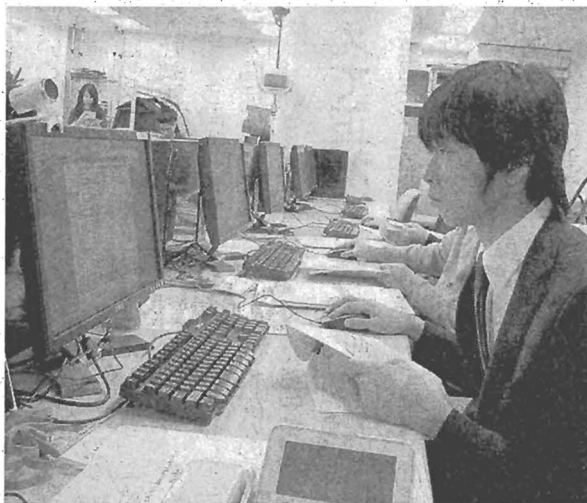
障害者にも仕事を

特別支援学校生PC学ぶセミナー

千代田区永田町の社会福祉法人「プロップ会」ステーション」東京オフィスで5日、都立石神井特別支援学校（練馬区石神井台）の生徒たちのパソコンセミナーが開かれた＝写真。

プロップ・ステーションは、神戸市に本部を置き、91年からコンピュータネットワークを活用してチャレンジド（障害を持つ人）の就労促進を目指して活動してきた。神戸の

本部では3年前から、特別支援学校などの生



徒が定期的にパソコンの技術を学んでいるという。08年10月に東京オフィスがオープンし、今回初めて特別支援学校の生徒らが講習

を受けた。

セミナーは2日間の予定で、同校高等部の1、2年生6人が参加。グラフィックソフトなどを使い、イラストや画像の処理などを学ぶ。プロップ・ステーションの竹中ナミ理事長は「技術を身につけてもらい、仕事につけてもらえたら」とあいさつ。同校の明石則雄進路指導主幹は「パソコンの学習を通して、周りのスタッフに声をかけるなど知らない人とコミュニケーションをとることも学んでほしい」と話した。

【田村彰子】